

令和4年第5回定例教育委員会会議

開催日時 令和4年5月16日（月）

午後1時30分

場 所 水子貝塚資料館 体験学習室

議 題

日程第一 議事事項

議案第20号 富士見市文化財審議会委員の委嘱について

議案第21号 文化財の指定に関する諮問について

日程第二 報告事項

(1) 押印を求める手続の見直しに伴う要綱改正について

(2) 富士見市教育研究委嘱校等補助金交付要綱の一部改正について

その他

○教育行政方針に基づく進捗状況の報告

(1) 令和3年度家庭学習応援事業の報告について

○イベント案内等

(1) 第49回富士見市子どもフェスティバル

(2) 第41回つるせ公民館まつり

(3) 市制施行50周年記念 武者行列

議案第20号

富士見市文化財審議会委員の委嘱について
富士見市文化財審議会委員を別紙のとおり委嘱する。

令和4年5月16日提出

富士見市教育委員会
教育長 山口 武士

提案理由

富士見市文化財審議会委員の任期が、令和4年5月31日をもって満了となるため、新たに委員を委嘱したく、富士見市文化財の保存及び活用に関する条例第5条の規定により、この案を提出します。

別紙

富士見市文化財審議会委員候補者名簿

(任期：令和4年6月1日～令和6年5月31日まで)

No.	氏名	所属等
1	佐々木 眞理子	富士見市古文書の会代表
2	杜多 堯慶	護国寺住職
3	小林 浩	市校長会
4	会田 明	学識経験者
5	塩野 邦夫	難波田城公園活用推進協議会会長
6	山本 長春	資料館友の会会長
7	和田 雅子	資料館市民学芸員

議案第21号

文化財の指定に関する諮問について

富士見市指定文化財の指定について、富士見市文化財審議会に対し、別紙のとおり諮問する。

令和4年5月16日提出

富士見市教育委員会
教育長 山口 武士

提案理由

当市の貴重な文化財を保存・継承し一層の活用を図るため、市指定文化財として指定したく、富士見市文化財の保存及び活用に関する条例第12条第3項の規定により、この案を提出します。

富 教 生 第 号
令 和 年 月 日

富士見市文化財審議会議長 様

富士見市教育委員会
教育長 山口 武士

文化財の指定について（諮問）

富士見市文化財の保存及び活用に関する条例第12条第3項の規定に基づき、以下のことについて貴審議会の意見を求めます。

理由

下記の文化財は、難波田城跡における城館を構成する遺構のうち唯一の地上に残る遺構であり、歴史資料として学術的な価値が高く、当市にとって貴重な文化資源です。これを文化財として指定することにより、より一層の保存・活用を図ることができると思われまますので、文化財の指定について審議のうえ令和4年9月30日までに答申を賜りますよう諮問いたします。

記

- | | | |
|---|-----|-----------------------|
| 1 | 名 称 | 難波田城跡土塁（なんばたじょうあとどるい） |
| | 種 別 | 記念物（史跡） |
| | 所在地 | 富士見市大字下南畑 |
| | 所有者 | 個人 |

令和4年度市指定文化財候補

1 難波田城跡土塁

名称	難波田城跡土塁（なんばたじょうあとどるい）
種別	記念物（史跡）
所在地	富士見市大字下南畑
所有者	個人
員数	1点

【概要】

難波田城跡は、平安時代末期に活躍した武士団「武蔵七党」の村山党に属する金子氏一族である難波田氏が築いた中世の城館跡で、埼玉県の新井郡の旧跡（旧跡名は難波田氏館跡）である。築城年代は不明なものの、古文書等から河越夜戦（西暦1546年）で戦死した難波田氏の居城の一つとされ、戦国時代には城館として機能していたことがわかっており、その後、後北条氏の家臣である上田氏が入城し、西暦1590年頃に廃城となったとされている。

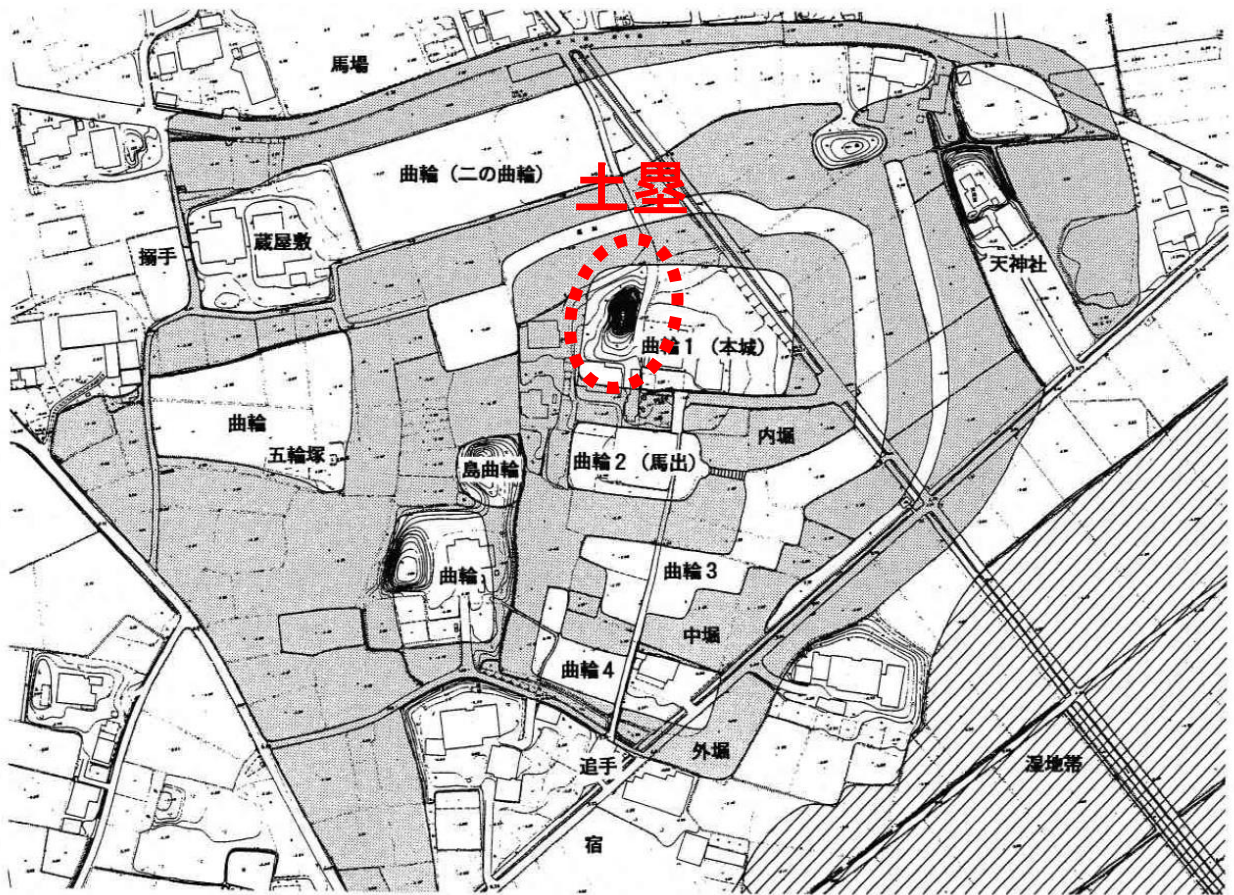
近年の発掘調査により確認された堀跡等から、15世紀後半を中心とした陶磁器が出土しており、考古学的視点からは河越夜戦よりさらに遡る西暦1450年頃には城館が存在していたものと考えられる。

対象となる土塁は、難波田城跡の本丸西側に位置し、難波田城公園で復元された土塁を除いて唯一現存する土塁である。本丸周辺は畑等の開墾により削平されたため、土塁は他に確認できないが、江戸時代の絵地図には本丸を囲むようにして土塁が描かれているため、城館が機能していた戦国時代に同様の土塁が構築されていたものと推測される。土塁の現状は、高さ約3m、東西幅約9mの土盛りが目視できる。また、北西部の開発に伴い、発掘調査を実施した結果、色や土質の異なる土砂が交互に積み上げられ、一部に版築（土を突き固める作業を繰り返して強固にする築造方法）が確認されたため、敵の侵入を防ぐための強固な土塁であったと考えられる。

埼玉県の新井郡の旧跡である難波田氏館跡を構築する土塁は、難波田城とともに歴史を紡いできた南畑地域の歴史を知る上で重要な遺構で、難波田氏館跡の姿を地上に残す唯一の遺構であることから貴重である。



難波田城跡土塁の断ち割り



難波田城跡推定復元図

押印を求める手続の見直しに伴う要綱改正について

富士見市押印見直し方針を踏まえ、申請書等における押印を廃止するため、令和4年3月31日付で下記の要綱を改正した。

1 対象

要綱	様式
富士見市埋蔵文化財緊急発掘調査指導要綱	埋蔵文化財包蔵地開発行為事前協議書 埋蔵文化財現状保存確約書
富士見市就学援助費支給要綱	就学援助費支給申請書 新入学用品費入学前支給申請書(新小学校第1学年) 新入学用品費入学前支給申請書(新中学校第1学年) 医療券 就学援助費受給者状況変更届
富士見市特別支援教育就学奨励費支給要綱	富士見市特別支援教育就学奨励費受給者状況変更届
水子貝塚星空シアター開催事業補助金交付要綱	水子貝塚星空シアター開催事業補助金交付申請書 水子貝塚星空シアター開催事業補助金実績報告書 水子貝塚星空シアター開催事業補助金交付請求書
難波田城公園活用推進協議会補助金交付要綱	難波田城公園活用推進協議会補助金交付申請書 難波田城公園活用推進協議会補助金実績報告書 難波田城公園活用推進協議会補助金交付請求書
富士見市子どもフェスティバル開催事業補助金交付要綱	富士見市子どもフェスティバル開催事業補助金交付申請書 富士見市子どもフェスティバル開催事業補助金実績報告書 富士見市子どもフェスティバル開催事業補助金交付請求書
富士見市子ども会育成会等補助金交付要綱	富士見市子ども会育成会等補助金交付申請書 富士見市子ども会育成会等補助金実績報告書 富士見市子ども会育成会等補助金交付請求書
富士見市青少年育成市民会議補助金交付要綱	富士見市青少年育成市民会議補助金交付申請書 富士見市青少年育成市民会議補助金実績報告書 富士見市青少年育成市民会議補助金交付請求書
富士見市青少年育成推進員の会補助金交付要綱	富士見市青少年育成推進員の会補助金交付申請書 富士見市青少年育成推進員の会補助金実績報告書 富士見市青少年育成推進員の会補助金交付請求書
富士見市青少年相談員協議会補助金交付要綱	富士見市青少年相談員協議会補助金交付申請書 富士見市青少年相談員協議会補助金実績報告書 富士見市青少年相談員協議会補助金交付請求書
富士見市文化財保存事業補助金交付要綱	富士見市文化財保存事業補助金交付申請書 富士見市文化財保存事業補助金実績報告書 富士見市文化財保存事業補助金交付請求書

富士見市立学校開校記念事業補助金交付要綱	富士見市立学校開校記念事業補助金交付申請書 富士見市立学校開校記念事業補助金実績報告書 富士見市立学校開校記念事業補助金交付請求書
富士見市教職員研修事業補助金交付要綱	富士見市教職員研修事業補助金交付申請書 富士見市教職員研修事業補助金実績報告書 富士見市教職員研修事業補助金交付請求書
富士見市特色ある学校づくり事業補助金交付要綱	富士見市特色ある学校づくり事業補助金交付申請書 富士見市特色ある学校づくり事業補助金実績報告書 富士見市特色ある学校づくり事業補助金交付請求書
富士見市立学校大会等出場事業補助金交付要綱	富士見市立学校大会等出場事業補助金交付要綱 富士見市立学校大会等出場事業補助金実績報告書 富士見市立学校大会等出場事業補助金交付請求書
富士見市立中学校学力向上対策事業補助金交付要綱	富士見市立中学校学力向上対策事業補助金交付申請書 富士見市立中学校学力向上対策事業補助金実績報告書 富士見市立中学校学力向上対策事業補助金交付請求書
富士見市教育研究会等補助金交付要綱	富士見市教育研究会等補助金交付申請書 富士見市教育研究会等補助金実績報告書 富士見市教育研究会等補助金交付請求書
富士見市小・中学校体育連盟補助金交付要綱	富士見市小・中学校体育連盟補助金交付申請書 富士見市小・中学校体育連盟補助金実績報告書 富士見市小・中学校体育連盟補助金交付請求書
富士見市市民人材バンク推進員の会補助金交付要綱	富士見市市民人材バンク推進員の会補助金交付申請書 富士見市市民人材バンク推進員の会補助金実績報告書 富士見市市民人材バンク推進員の会補助金交付請求書
富士見市地域連携学習支援事業補助金交付要綱	富士見市地域連携学習支援事業補助金交付申請書 富士見市地域連携学習支援事業補助金実績報告書 富士見市地域連携学習支援事業補助金交付請求書
富士見市子ども大学ふじみ開催事業補助金交付要綱	富士見市子ども大学ふじみ開催事業補助金交付申請書 富士見市子ども大学ふじみ開催事業補助金実績報告書 富士見市子ども大学ふじみ開催事業補助金交付請求書
富士見市人権教育推進事業補助金交付要綱	富士見市人権教育推進事業補助金交付申請書 富士見市人権教育推進事業補助金実績報告書 富士見市人権教育推進事業補助金交付請求書
富士見市民人大学開設事業補助金交付要綱	富士見市民人大学開設事業補助金交付申請書 富士見市民人大学開設事業補助金実績報告書 富士見市民人大学開設事業補助金交付請求書
富士見市英語検定試験検定料補助金交付要綱	富士見市英語検定試験検定料補助金交付申請書（個別申込み） 富士見市英語検定試験検定料補助金交付申請書（団体申込み） 富士見市英語検定試験検定料補助金実績報告書 富士見市英語検定試験検定料補助金交付請求書（個別申込み）

	富士見市英語検定試験検定料補助金交付請求書（団体申込み）
農バルプロジェクト事業企画委員会補助金交付要綱	農バルプロジェクト事業企画委員会補助金交付申請書 農バルプロジェクト事業企画委員会補助金実績報告書 農バルプロジェクト事業企画委員会補助金交付請求書
富士見市立学校文化芸術振興事業補助金交付要綱	富士見市立学校文化芸術振興事業補助金交付申請書 富士見市立学校文化芸術振興事業補助金実績報告書 富士見市立学校文化芸術振興事業補助金交付請求書

2 施行期日

令和4年4月1日

報告事項（２）資料

富士見市教育研究委嘱校等補助金交付要綱（平成２８年告示第７３８号）新旧対照表

新	旧										
<p>(補助対象事業)</p> <p>第３条 補助の対象となる事業（以下「補助対象事業」という。）は、次の各号に掲げる <u>学校教育に係る研究の区分に応じ、当該各号に定める事業</u>とする。</p> <p><u>(1) 課題研究 富士見市教育委員会が指定する課題について研究を行う事業</u></p> <p><u>(2) 学校研究 研究委嘱校等が設定する課題について研究を行う事業</u></p> <p><u>(3) 共同研究 研究委嘱校等に勤務する教職員のグループで、代表者が所属長の推薦を受け研究を行う事業</u></p> <p><u>(4) 個人研究 研究委嘱校等に勤務する教職員で、所属長の推薦を受け研究を行う事業</u></p> <p>(補助対象経費)</p> <p>第４条 補助の対象となる経費（以下「補助対象経費」という。）は、補助対象事業に要する経費のうち <u>別表１</u> に掲げる経費とする。</p> <p>(補助金の額)</p> <p>第５条 補助金の額は、<u>別表２</u> に掲げる額を上限とし、予算の範囲内で市長が定める額とする。</p> <p>別表１（第４条関係）</p> <p>別表２（第５条関係）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">補助対象項目</th> <th style="padding: 5px;">補助額（上限額）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">課題研究</td> <td style="padding: 5px;">10万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">学校研究</td> <td style="padding: 5px;">8万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">共同研究</td> <td style="padding: 5px;">3万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">個人研究</td> <td style="padding: 5px;">1万円</td> </tr> </tbody> </table>	補助対象項目	補助額（上限額）	課題研究	10万円	学校研究	8万円	共同研究	3万円	個人研究	1万円	<p>(補助対象事業)</p> <p>第３条 補助の対象となる事業（以下「補助対象事業」という。）は、<u>研究委嘱校等が行う学校教育に係る研究に関する</u> _____ 事業とする。</p> <p>(補助対象経費)</p> <p>第４条 補助の対象となる経費（以下「補助対象経費」という。）は、補助対象事業に要する経費のうち <u>別表</u> _____ に掲げる経費とする。</p> <p>(補助金の額)</p> <p>第５条 補助金の額は、_____、予算の範囲内で市長が定める額とする。</p> <p>別表 _____（第４条関係）</p>
補助対象項目	補助額（上限額）										
課題研究	10万円										
学校研究	8万円										
共同研究	3万円										
個人研究	1万円										

様式第1号(第6条関係)

富士見市教育研究委嘱校等補助金交付申請書

年 月 日

(宛先)富士見市長

申請者

研究委嘱校等名
住所又は所在地
氏名又は代表者

様式第1号(第6条関係)

富士見市教育研究委嘱校等補助金交付申請書

年 月 日

(宛先)富士見市長

申請者

研究委嘱校等名
住所又は所在地
氏名又は代表者

_____印

様式第5号(第8条関係)

富士見市教育研究委嘱校等補助金実績報告書

年 月 日

(宛先)富士見市長

報告者

研究委嘱校等名
住所又は所在地
氏名又は代表者

様式第5号(第8条関係)

富士見市教育研究委嘱校等補助金実績報告書

年 月 日

(宛先)富士見市長

報告者

研究委嘱校等名
住所又は所在地
氏名又は代表者

_____印

様式第9号(第10条関係)

富士見市教育研究委嘱校等補助金交付請求書

年 月 日

(宛先)富士見市長

請求者

研究委嘱校等名
住所又は所在地
氏名又は代表者

様式第9号(第10条関係)

富士見市教育研究委嘱校等補助金交付請求書

年 月 日

(宛先)富士見市長

請求者

研究委嘱校等名
住所又は所在地
氏名又は代表者

_____ (印)

附 則

この告示は、令和4年4月1日から施行する。

1 事業概要

(1) 小学生サタデースクール☆ふじみ

対 象	市立小学校に在籍する5・6年生
会 場	鶴瀬公民館、水谷公民館、針ヶ谷コミュニティセンター
募集人数	各学年60人
開催期間	7月～3月（8月は休講）
開催日時	毎週土曜日 午前9時～10時20分 【5年生】 午前10時30分～11時50分【6年生】
内 容	算数の学習（60分・30回） 習熟度にあわせ2クラス編成 各クラスに専任講師1名
参加費	3,500円（就学援助認定世帯は半額）※教材費・保険料
委託先	Z会グループ（株）エデュケーショナルネットワーク

(2) 中学生イブニングスクール☆ふじみ

対 象	市立中学校に在籍する3年生
会 場	鶴瀬公民館、水谷公民館 ※7月中旬～9月は中央図書館2階の視聴覚ホール・集会室、 市役所2階の会議室を利用 （緊急事態措置及びまん延防止等重点措置実施期間中）
募集人数	120人（各会場1教科につき、定員30名）
開催期間	7月～2月
開催日時	鶴瀬公民館 毎週火・木曜日 午後6時30分～9時 水谷公民館 毎週水・金曜日 午後6時30分～9時
内 容	英語・数学の学習（各教科90分・33回） 習熟度にあわせ各教科2クラス編成 各クラスに専任講師1名、補助講師1名
参加費	1教科 5,500円（就学援助認定世帯は半額） ※教材費・保険料
委託先	Z会グループ（株）エデュケーショナルネットワーク

2 当初受講者数

(1) 小学生サタデースクール☆ふじみ

	鶴瀬公民館	水谷公民館	針ヶ谷コミセン	合計
5年生	24名	12名	13名	49名
6年生	21名	16名	4名	41名

(2) 中学生イブニングスクール☆ふじみ

2教科受講	1教科受講	実人数	延べ人数
49名	15名	64名	113名
【内訳】 ◇鶴瀬公民館 (英語) 30名 (数学) 30名 ◇水谷公民館 (英語) 24名 (数学) 29名 ※各会場の定員は、30名			

3 抽選

鶴瀬公民館におけるイブニングスクール2教科受講希望者が定員を上回ったため、第2希望の教科について抽選を実施。

4 参加費還付対象 (生活保護世帯・就学援助認定世帯)

	受講者数	対象者数	割合
小学5年生	49名	8名	16%
小学6年生	41名	10名	24%
中学生	64名	18名	28%

5 受講修了者数

(1) 小学生サタデースクール☆ふじみ

	鶴瀬公民館	水谷公民館	針ヶ谷コミセン	合計
5年生	23名	12名	13名	48名
6年生	21名	16名	4名	41名

当初受講者数より1名減。

※10月 集団授業に馴染めないため。

(2) 中学生イブニングスクール☆ふじみ

2教科受講	1教科受講	実人数	延べ人数
46名	14名	60名	106名

当初受講者数より4名減。

※10月 高校の確約が取れたため(1名)。他塾へ通うため(1名)。

※12月 高校の確約が取れたため。

※1月 勉強に気が乗らなかったため。

6 参加児童生徒出席率

(1) 小学生サタデースクール☆ふじみ

	鶴瀬公民館	水谷公民館	針ヶ谷コミセン	合計
5年生	87%	88%	87%	87%
6年生	86%	84%	87%	85%

(2) 中学生イブニングスクール☆ふじみ

	鶴瀬公民館	水谷公民館	合計
英語	91%	84%	87%
数学	86%	82%	84%

7 事業決算額

放課後等学習支援事業

(款) 10 教育費 (項) 05 社会教育費 (目) 01 社会教育総務費

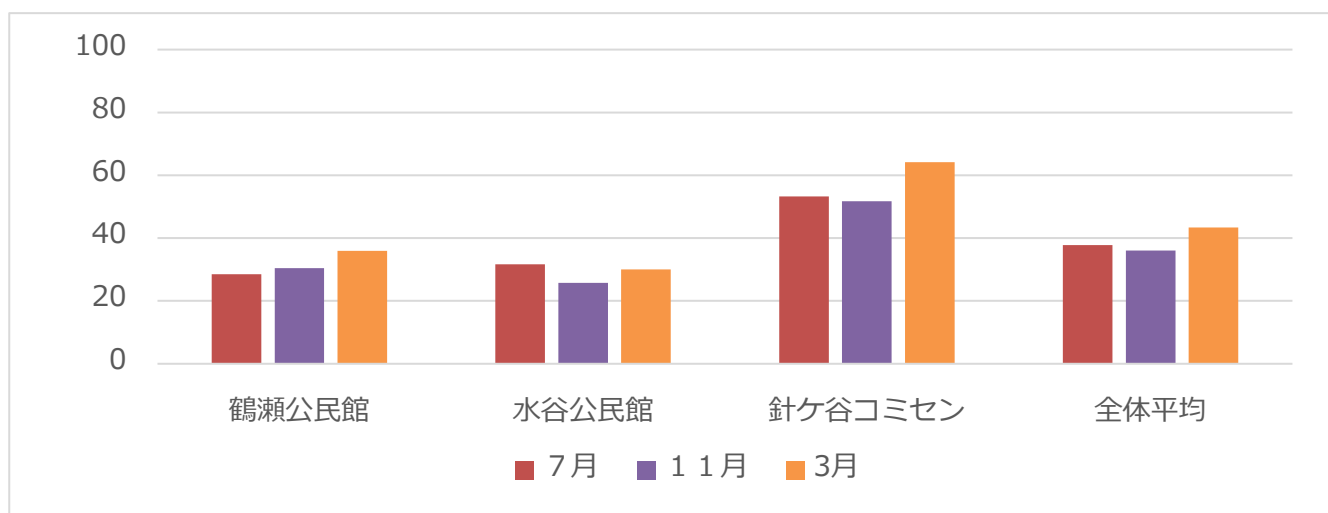
	予算	決算
需用費	50,000円	48,998円
委託料	12,179,000円	11,735,410円

8 効果測定結果

<小学5年生>

(点)

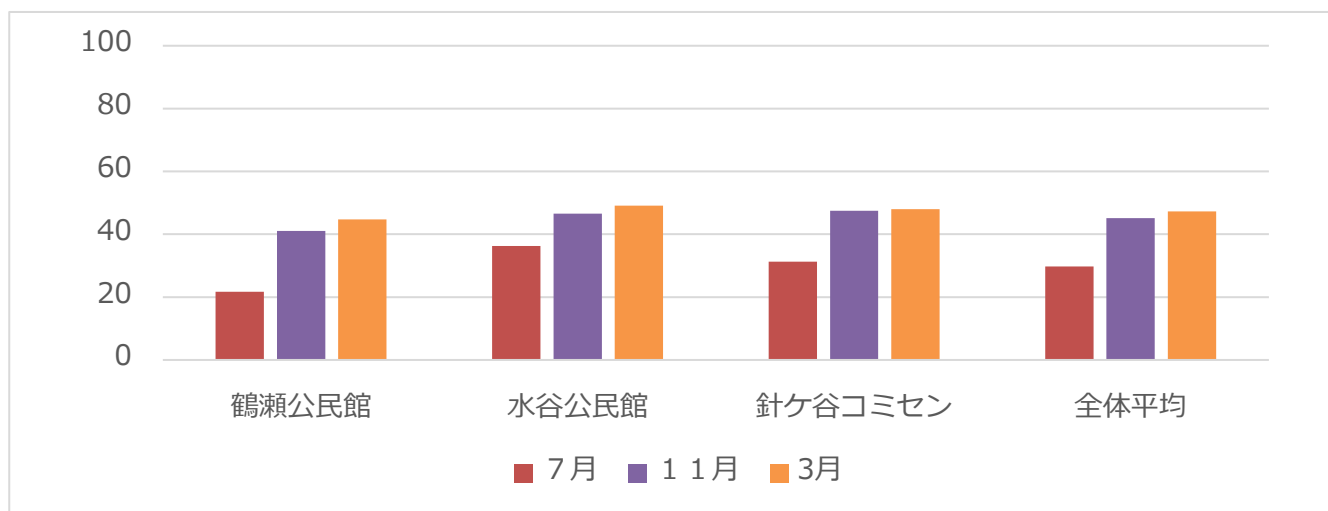
	鶴瀬公民館	水谷公民館	針ヶ谷コミセン	全体平均
7月	28.5	31.7	53.3	37.8
11月	30.4	25.8	51.7	36.0
3月	35.9	30.0	64.2	43.4



<小学6年生>

(点)

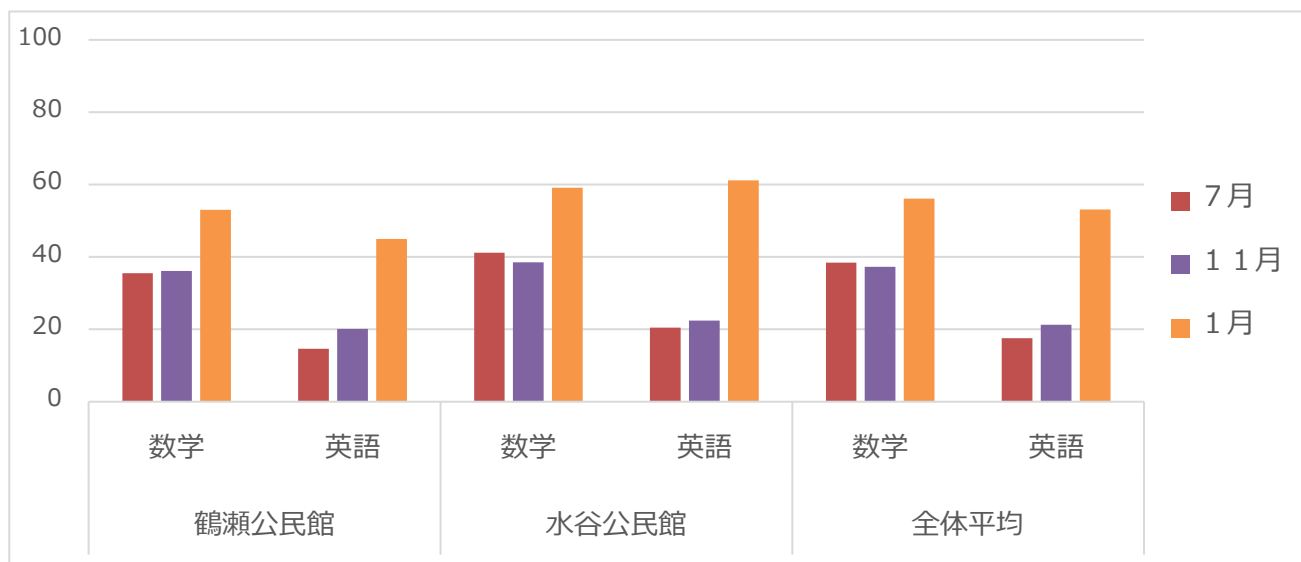
	鶴瀬公民館	水谷公民館	針ヶ谷コミセン	全体平均
7月	21.7	36.3	31.3	29.8
11月	41.1	46.6	47.5	45.1
3月	44.7	49.1	48.0	47.3



<中学3年生>

(点)

	鶴瀬公民館		水谷公民館		全体平均	
	数学	英語	数学	英語	数学	英語
7月	35.5	14.6	41.2	20.5	38.4	17.6
11月	36.1	20.1	38.5	22.4	37.3	21.3
1月	53.0	45.0	59.1	61.2	56.1	53.1



9 イブニングスクール受講修了者（中学3年生）の第1志望校への合格率

修了者	第1志望校合格	第2志望校合格	第1志望校合格率
60名	55名	5名	92%

10 サタデースクール英語アクティビティ講座 参加状況

会場	実施日	参加者数
鶴瀬公民館	令和3年12月25日(土)	4組10名
水谷公民館	令和3年12月4日(土)	6組14名
針ヶ谷コミセン	令和4年1月29日(土)	2組2名

【内容】サタデースクール終了後、昼食をとった後に集合し、ネイティブ講師を招いて「歌や遊びを通して英語を楽しく学ぶ」をテーマに授業を実施。
当日は授業参観を実施し、保護者と意見交換会を行う場を設けた。

<保護者からの感想・意見>

- ・少人数のため、先生が親身になって講義をされていると感じた。
- ・発言の機会や、質問をすることができる環境だと感じた。
- ・昨年に引き続き今年も参加した。休日も朝起きる習慣が付き良かった。
- ・学校と異なる環境で勉強ができて良かった。また別の学校の友達もできた。
- ・国語が無くなってしまって残念だが、2学年で実施することを考えると仕方がない。

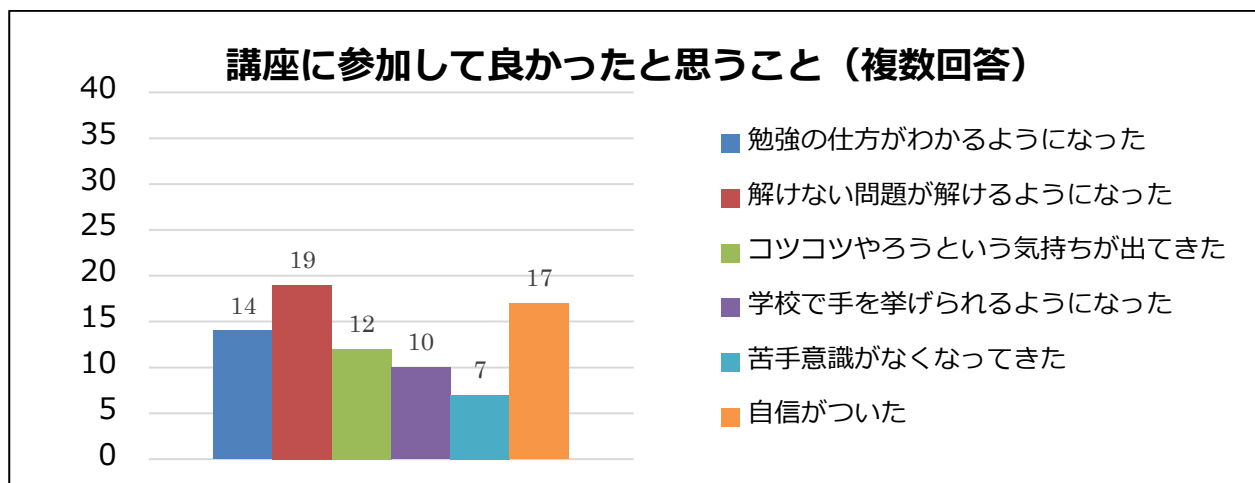
【小学5年生】（回答41/48・回収率85%）

《アンケート質問事項》

1. 講座に参加してよかったと思うことは何ですか
2. 受講前後で1日の家庭学習時間はどのように変わりましたか
3. 算数の授業でできるようになったものは何ですか
4. 宿題が分からない時、どうしましたか
5. 家族と一緒に、勉強に取り組む時間が増えたと思いますか
6. 本講座を受ける前と後で、家族と学習について会話する時間が増えたと思いますか
7. 自分と異なる学校に通う友達が出来ましたか
8. 本講座の内容に満足できましたか

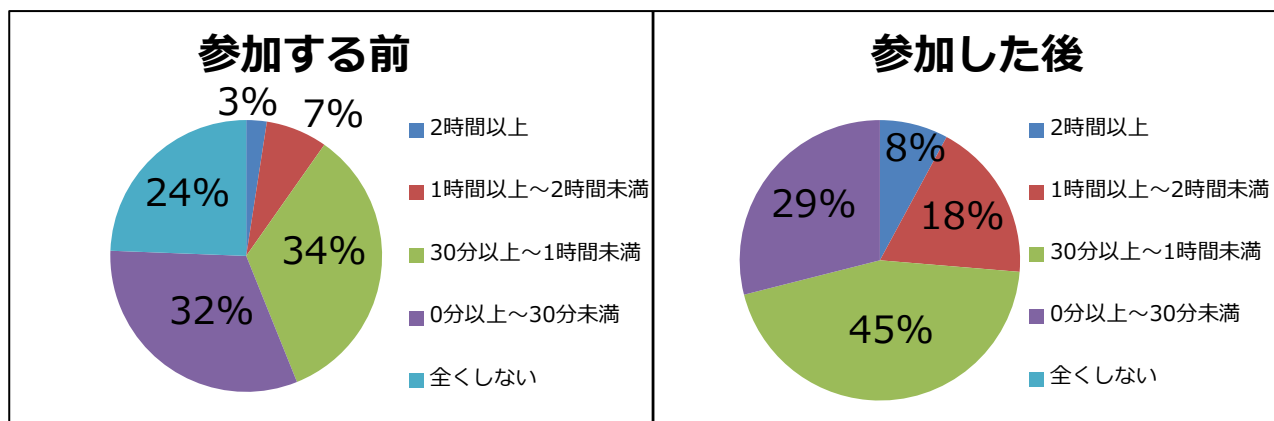
《結果データと成果（抜粋）》

質問事項1. 講座に参加してよかったと思うことは何ですか



約半数の児童が、「解けるようになった」と実感し、41%の児童が「自信がついた」と答えている。

質問事項2. 受講前後で1日の家庭学習時間はどのように変わりましたか

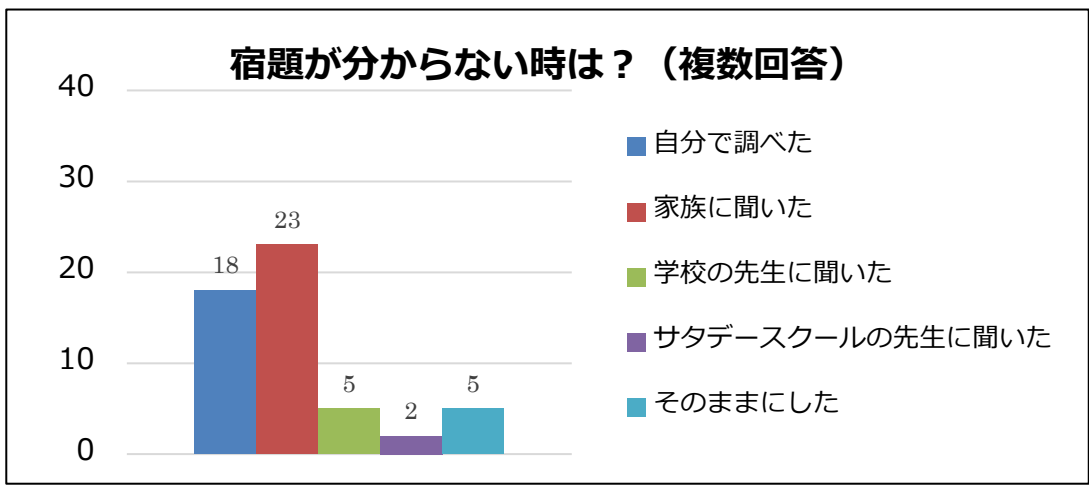


参加前後で家庭学習時間の増加がみられている。

◇30分未満が56%→29%に減少

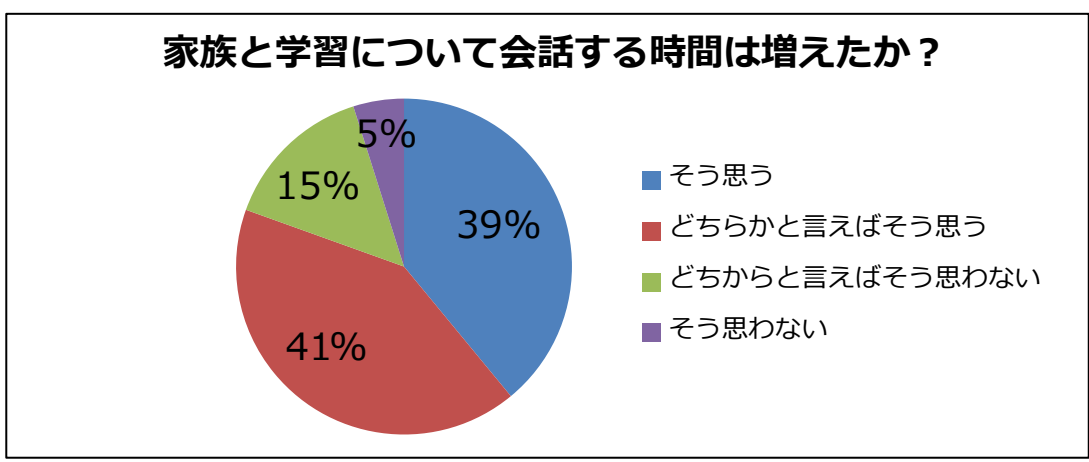
◇30分以上が44%→71%に増加 1時間以上が10%→26%に増加

質問事項 4. 宿題が分からない時、どうしましたか



わからない問題に取り組む姿勢として、「自分で調べた」、「家族に聞いた」など、積極的に取り組む姿勢がみられた。

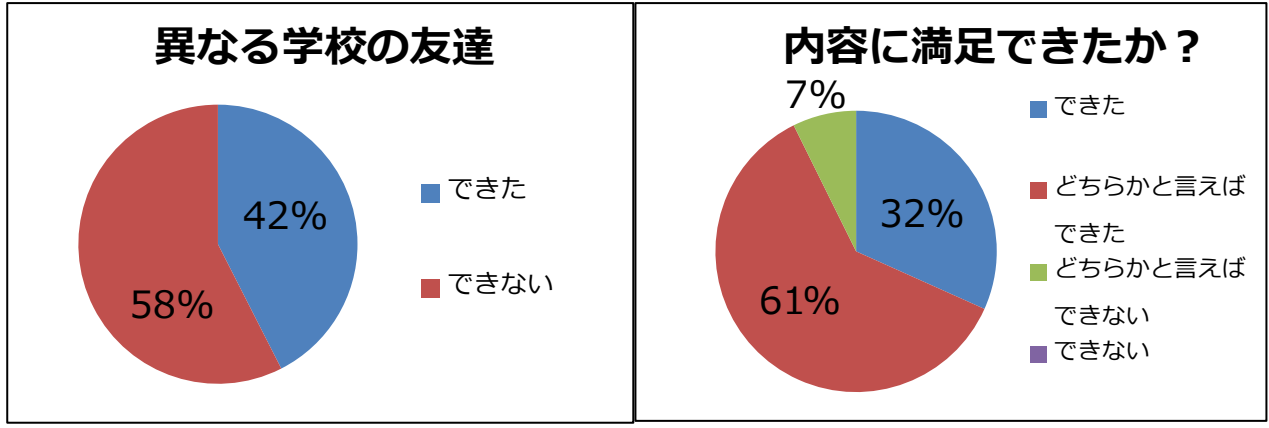
質問事項 6. 本講座を受ける前と後で、家族と学習について会話する時間が増えたと思いますか



80%の児童が、「家族と学習について会話する時間が増えた」と答え、家族内の会話の変化がみられた。

質問事項 7. 自分と異なる学校に通う友達が出来ましたか

質問事項 8. 本講座の内容に満足できましたか



42%の児童に、異学校の友達ができている。また、93%の児童が、本講座の内容に満足している。

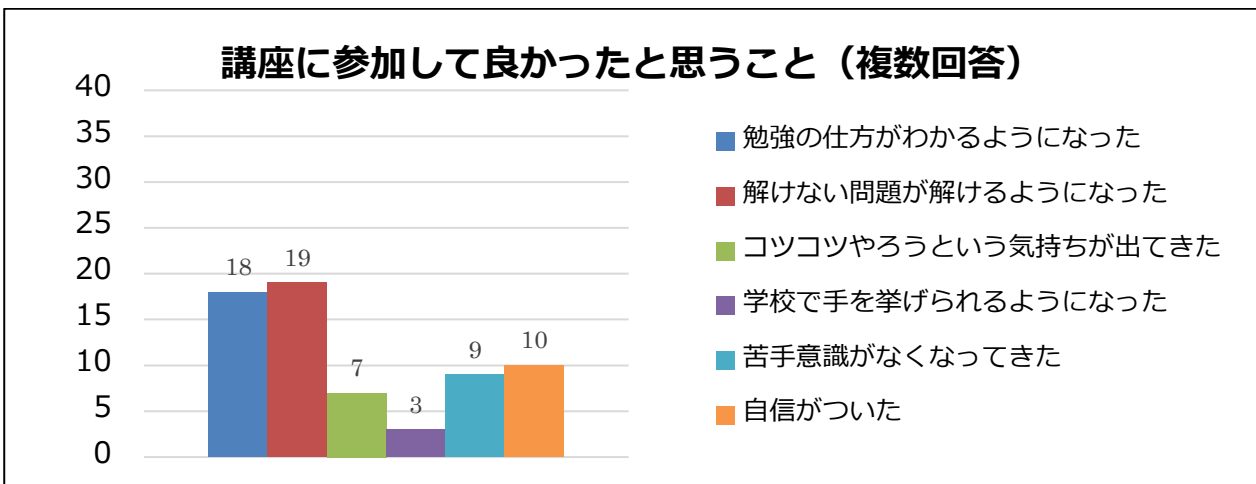
【小学6年生】(回答38/41・回収率93%)

《アンケート質問事項》

1. 講座に参加してよかったと思うことは何ですか
2. 受講前後で1日の家庭学習時間はどのように変わりましたか
3. 算数の授業でできるようになったものは何ですか
4. 宿題が分からない時、どうしましたか
5. 家族と一緒に、勉強に取り組む時間が増えたと思いますか
6. 本講座を受ける前と後で、家族と学習について会話する時間が増えたと思いますか
7. 自分と異なる学校に通う友達が出来ましたか
8. 本講座の内容に満足できましたか

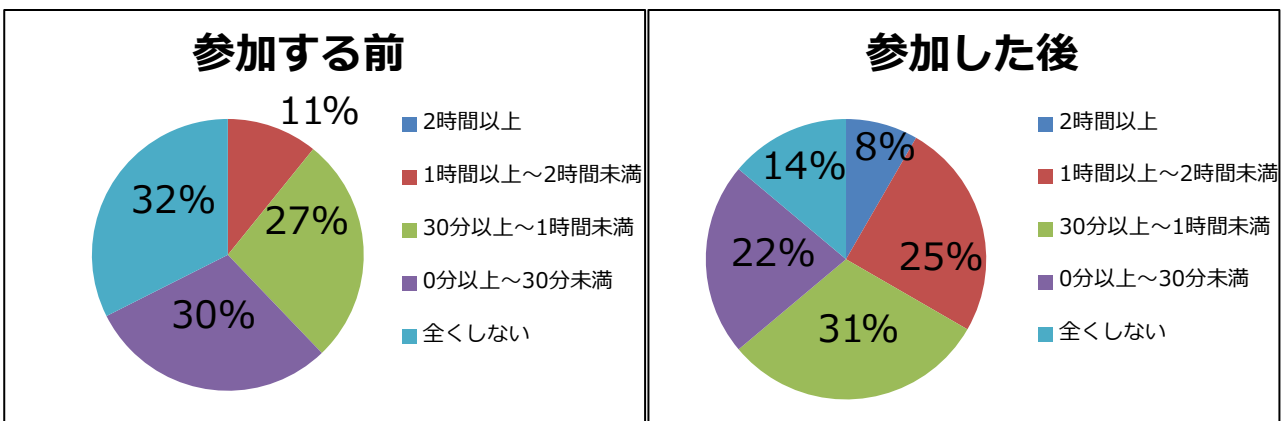
《結果データと成果(抜粋)》

質問事項1. 講座に参加してよかったと思うことは何ですか



約半数の児童が、「わかるようになった」「解けるようになった」という実感を得ている。

質問事項2. 受講前後で1日の家庭学習時間はどのように変わりましたか

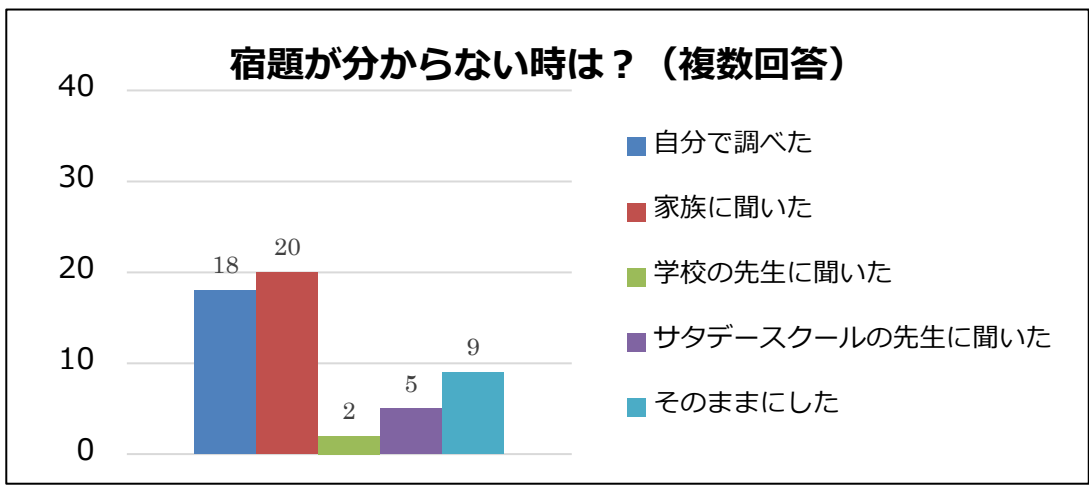


参加前後で家庭学習時間の増加がみられている。

◇30分未満が62%→36%に減少

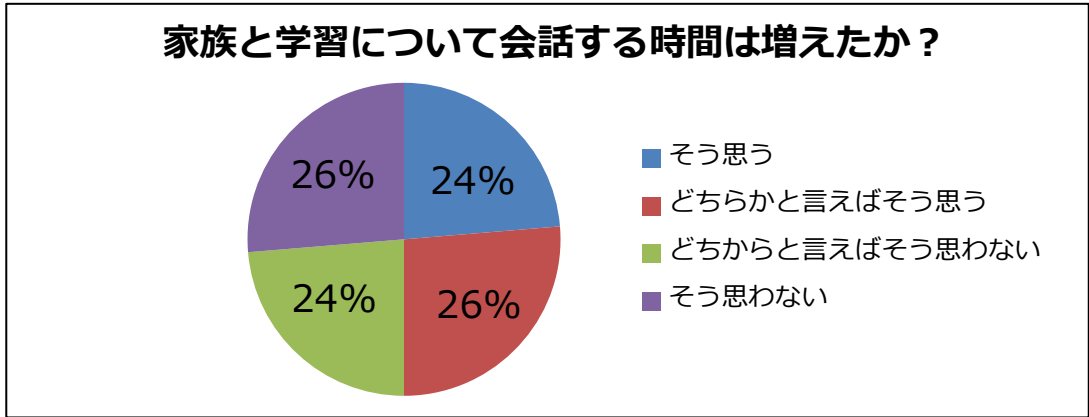
◇30分以上が38%→64%に増加 1時間以上が11%→33%に増加

質問事項 4. 宿題が分からない時、どうしましたか



わからない問題に取り組む姿勢として、「自分で調べた」、「家族に聞いた」など、積極的に取り組む姿勢がみられた。

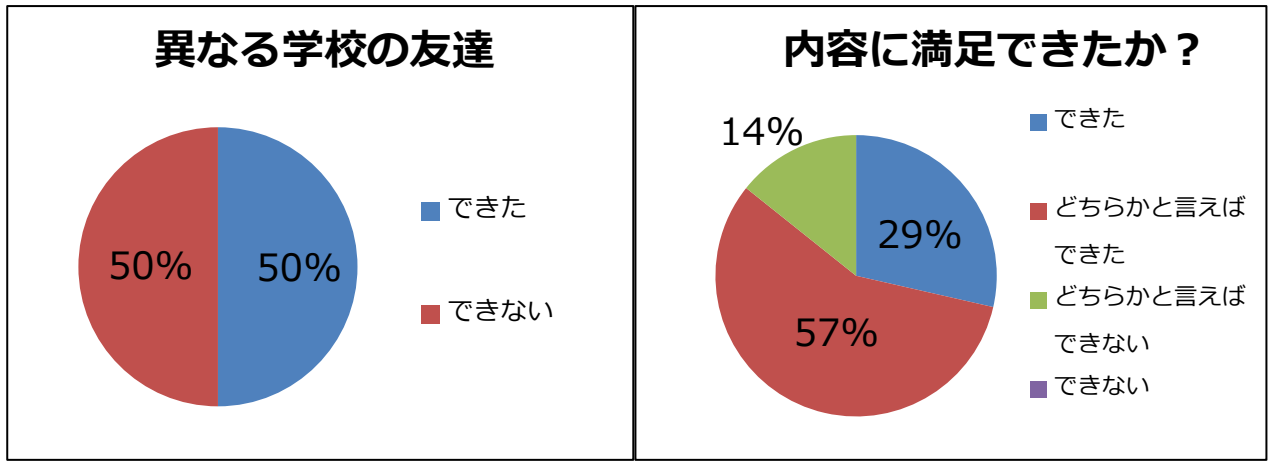
質問事項 6. 本講座を受ける前と後で、家族と学習について会話する時間が増えたと思いますか



50%の児童が、「家族と学習について会話する時間が増えた」と答え、家族内の会話の変化がみられた。

質問事項 7. 自分と異なる学校に通う友達が出来ましたか

質問事項 8. 本講座の内容に満足できましたか



50%の児童に、異学校の友達ができている。また、86%の児童が、本講座の内容に満足している。

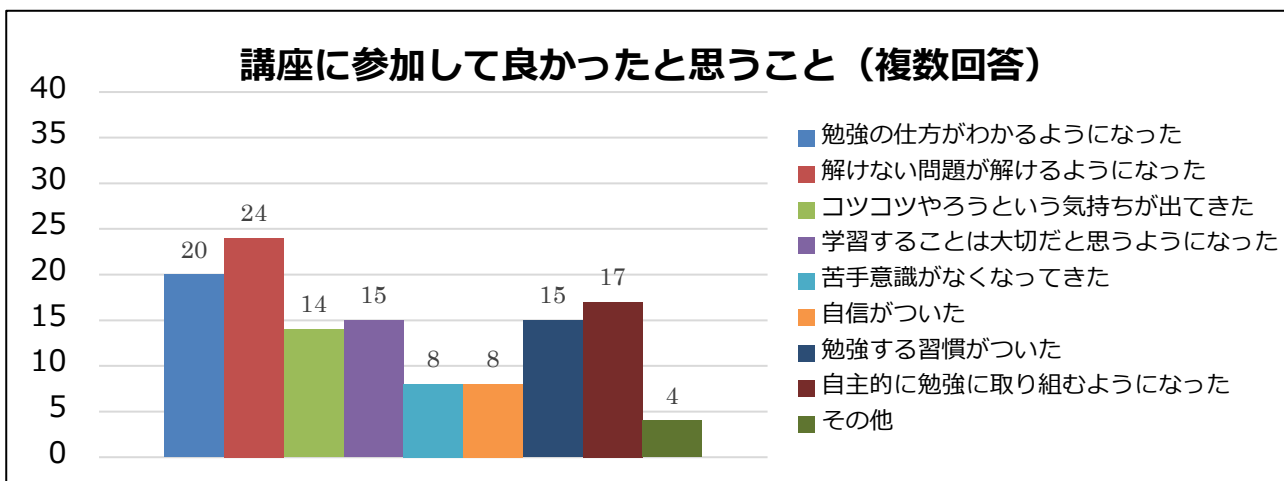
【中学3年生】(回答45/60・回収率75%)

《アンケート質問事項》

1. 講座に参加してよかったと思うことは何ですか
2. 受講前後で1日の家庭学習時間はどのように変わりましたか
3. 英語の授業でできるようになったものは何ですか
4. 数学の授業でできるようになったものは何ですか
5. 学校で習う問題の理解は深まりましたか
6. 勉強に取り組む意欲が出てきたと思いますか
7. 本講座を受ける前と後で、家族と学習について会話する時間が増えたと思いますか
8. 自分と異なる学校に通う友達が出来ましたか
9. 本講座の内容に満足できましたか

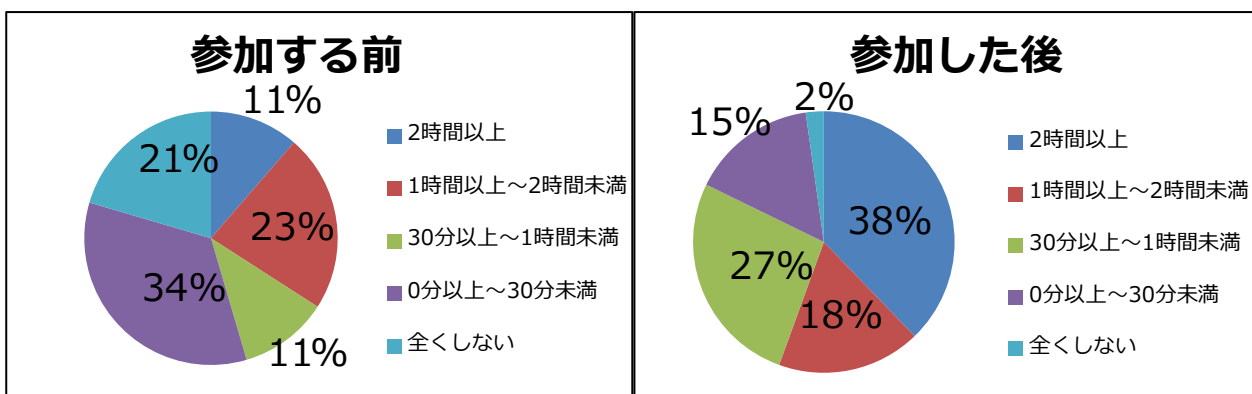
《結果データと成果(抜粋)》

質問事項1. 講座に参加してよかったと思うことは何ですか



約半数の生徒が、「勉強の仕方がわかるようになった」「解けない問題が解けるようになった」と実感しており、学習の大切さや苦手意識の克服など、受講後に気持ちの変化がみられている。

質問事項2. 受講前後で1日の学習時間はどのように変わりましたか

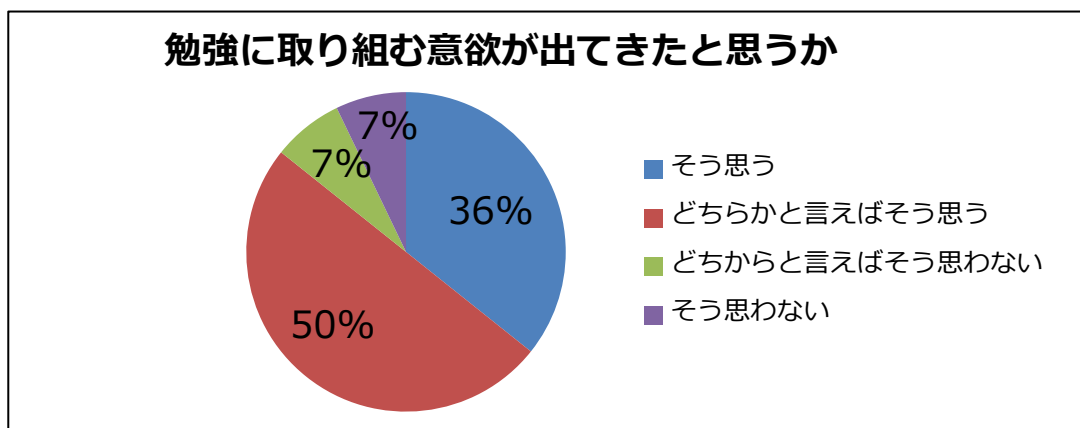


家庭学習時間が大幅に増えている。

◇30分未満が55%→17%に減少

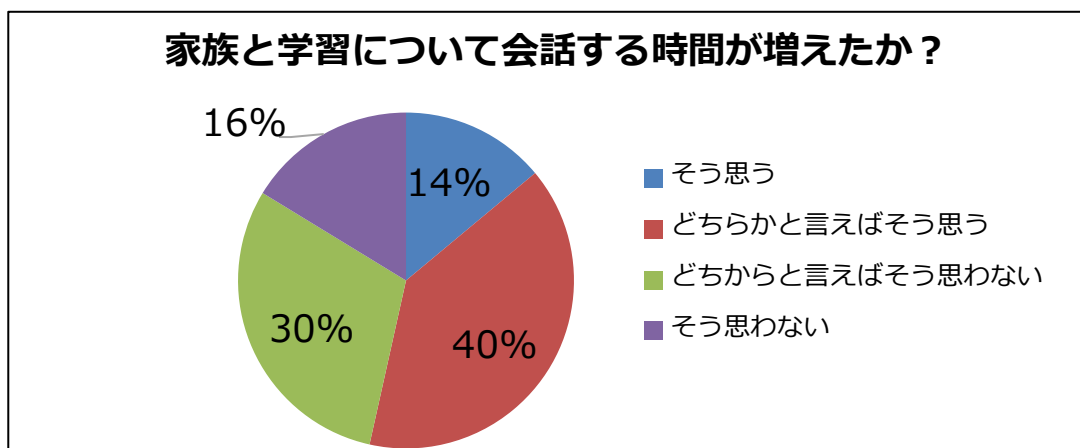
◇30分以上が45%→83%に増加 1時間以上が34%→56%に増加

質問事項6. 勉強に取り組む意欲が出てきたと思いますか



86%の生徒が学習意欲の向上がみられている。

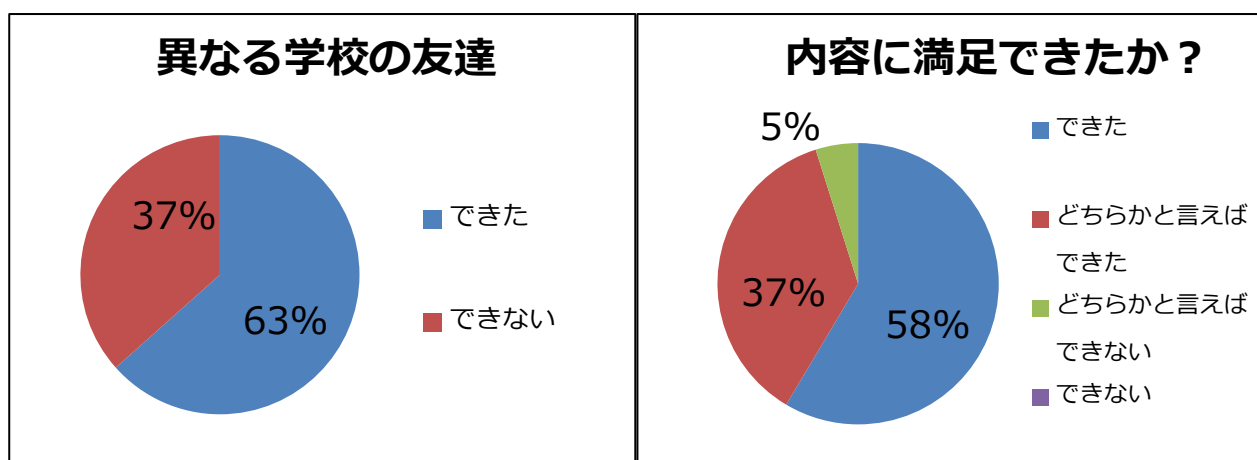
質問事項7. 本講座を受ける前と後で、家族と学習について会話する時間が増えたと思いますか



54%の生徒が家族と学習についての会話時間が増えたと答えている。

質問事項8. 自分と異なる学校に通う友達が出来ましたか

質問事項9. 本講座の内容に満足できましたか



63%の生徒が、異学校の友達ができている。また、95%の生徒が、本講座の内容に満足している。

【保護者】(回答小学5年生38/48・回収率79%、小学6年生31/41・回収率76%、中学生31/60・回収率52%)

《アンケート質問事項》

小学5・6年生保護者

1. お子様が変わったと思う姿勢について、教えてください
2. 受講前後で、お子様の1日の家庭学習時間はどのように変わりましたか
3. 受講前後で、宿題を聞かれるなど、お子様と一緒に勉強する時間は増えたと思いますか
4. 受講前後で、お子様と学習に関して会話する時間が増えたと思いますか
5. 増えたと思う方はどのような内容ですか
6. 指導報告書について、Comiruで送付することをどう思いましたか
7. 講座の授業回数についてどう感じられましたか
8. 本講座の内容に満足いただけましたか

中学生保護者

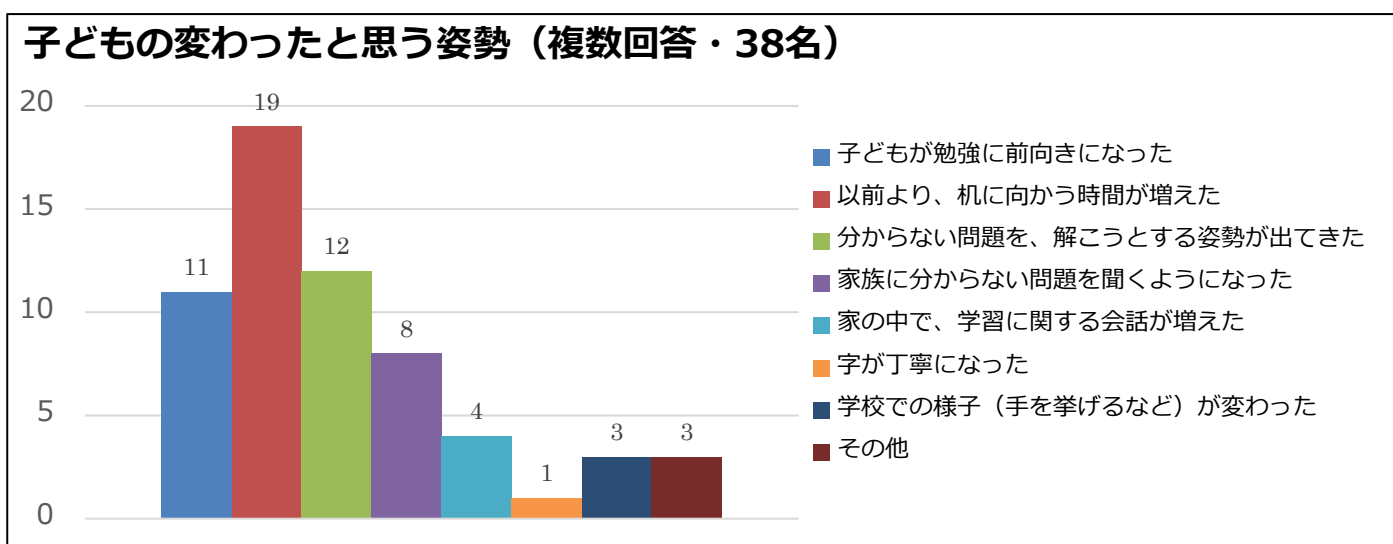
1. お子様が変わったと思う姿勢について、教えてください
2. 受講前後で、お子様の1日の家庭学習時間はどのように変わりましたか
3. 受講前後で、お子様の勉強習慣がついたと感じますか
4. 受講前後で、お子様と学習に関して会話する時間が増えたと思いますか
5. 増えたと思う方はどのような内容ですか
6. 指導報告書について、Comiruで送付することをどう思いましたか
7. 講座の授業回数についてどう感じられましたか
8. 本講座の内容に満足いただけましたか

※Comiruとは事業者が提供する入退室管理、指導報告書の共有、情報提供などを行う専用アプリです。

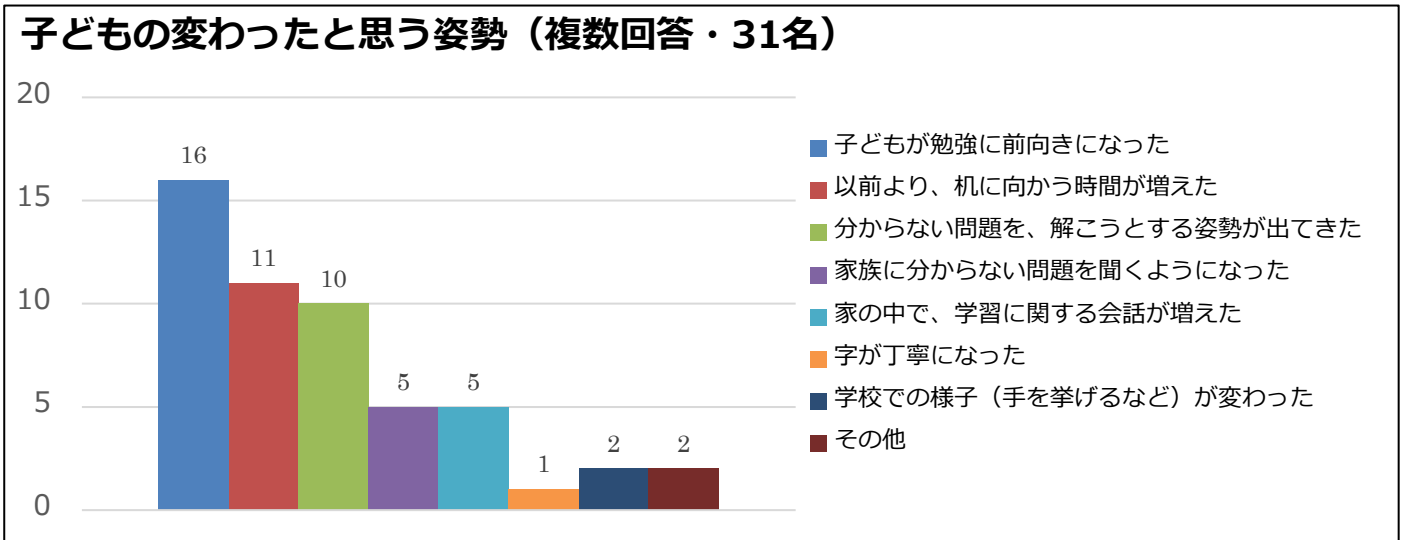
《結果データと成果（抜粋）》

質問事項1. お子様が変わったと思う姿勢について、教えてください

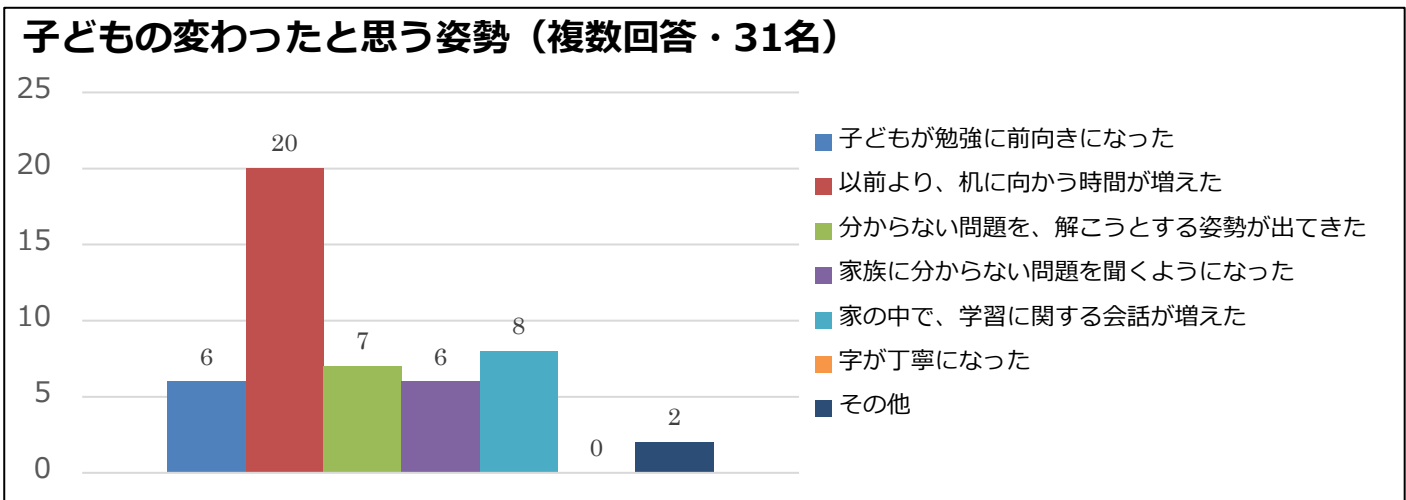
—小学5年生保護者—



—小学6年生保護者—

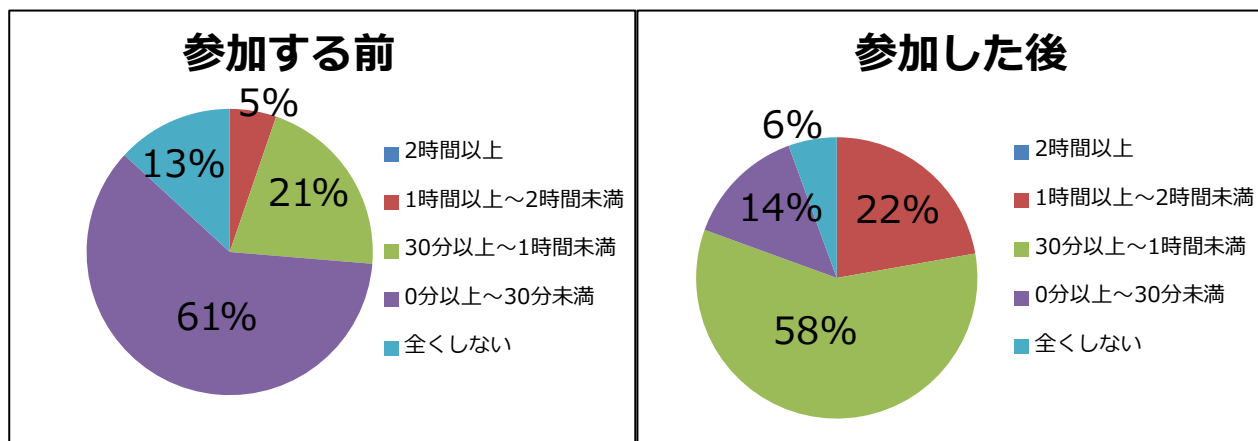


—中学生保護者—

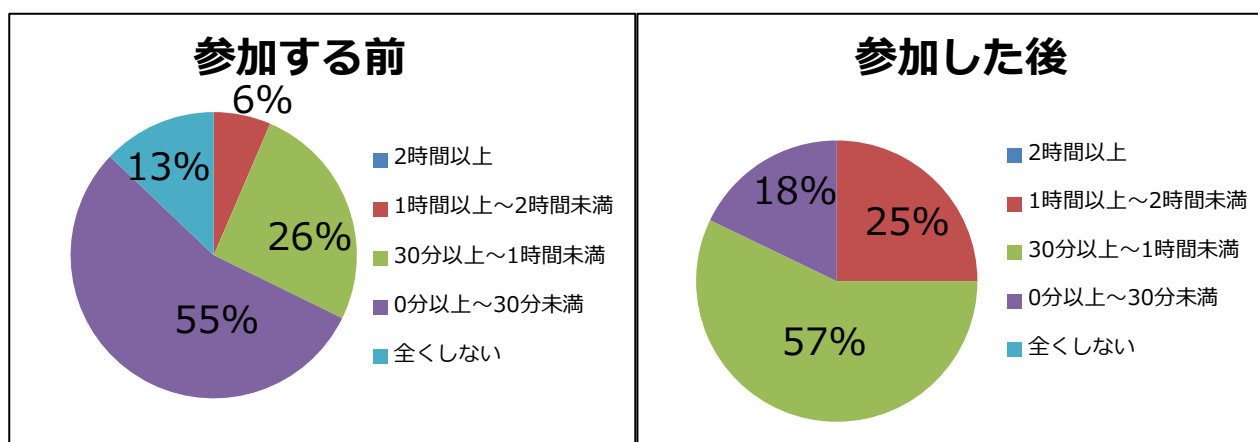


保護者からみた子どもの変化として、小中学生共に、「以前より、机に向かう時間が増えた」を挙げている。小学生ではその他に、「子どもが勉強に前向きになった」（5年生 29%、6年生 52%）「分からない問題を、解こうとする姿勢が出てきた」（5年生 32%、6年生 32%）といった変化が挙げられた。

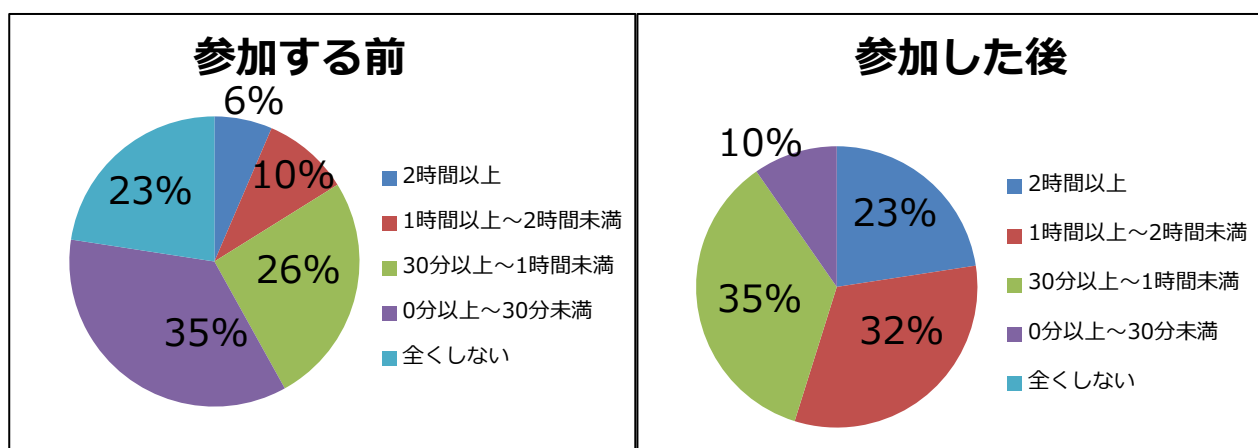
質問事項2. 受講前後で、お子様の1日の家庭学習時間はどのように変わりましたか
—小学5年生保護者—



—小学6年生保護者—



—中学生保護者—

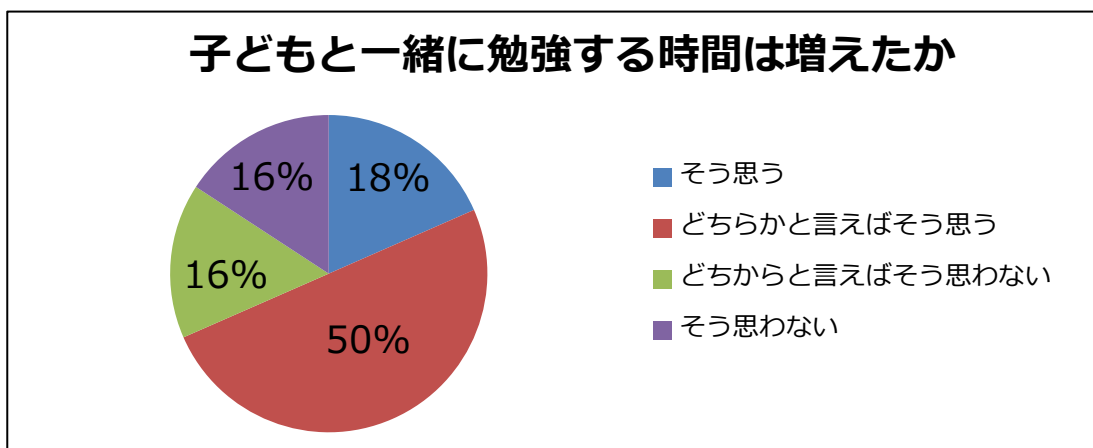


小中学生どちらの保護者からも、家庭学習時間が増加したとの回答があった。

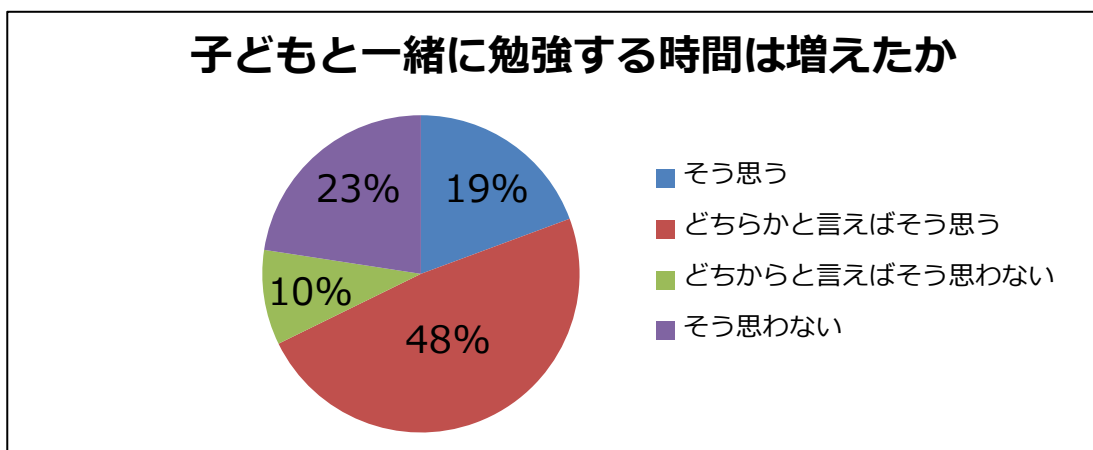
- ◇5年生保護者
 - ・30分以上が26%→80%に増加
 - ・1時間以上が5%→22%に増加
- ◇6年生保護者
 - ・30分以上が32%→82%に増加
 - ・1時間以上が6%→25%に増加
- ◇中学生保護者
 - ・30分以上が42%→90%に増加
 - ・1時間以上が16%→55%に増加

質問事項3. 受講前後で、宿題を聞かれるなど、お子様と一緒に勉強する時間は増えたと思いますか

—小学5年生保護者—



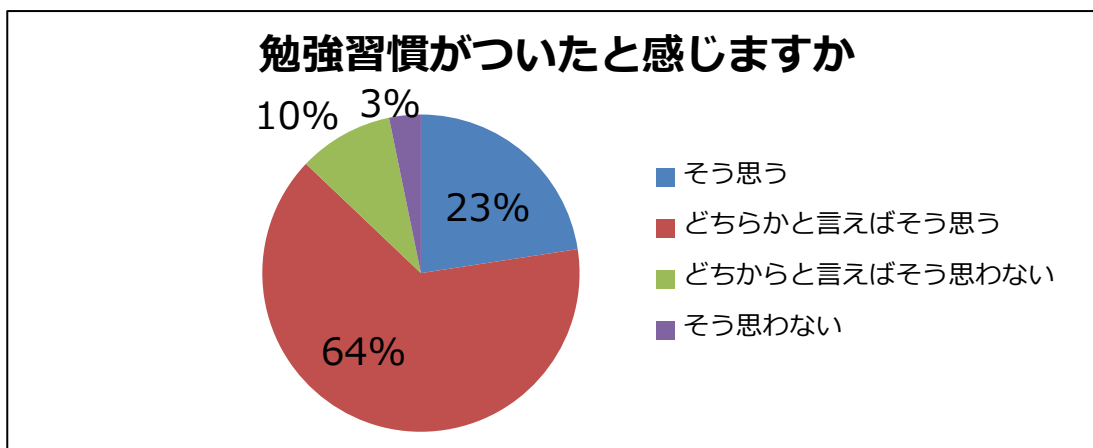
—小学6年生保護者—



5年生 68%、6年生 67%の保護者が、子どもと一緒に勉強する時間が増えたと答えている。

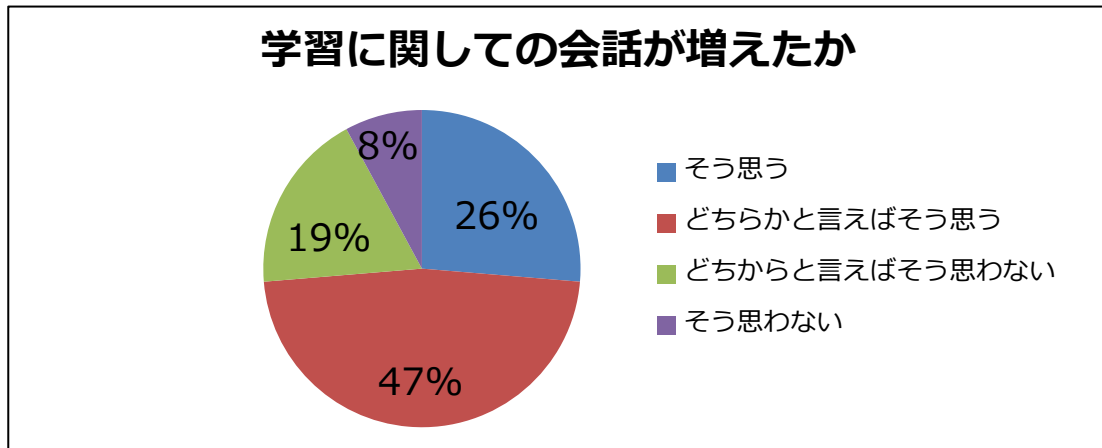
質問事項3. 受講前後で、お子様の勉強習慣がついたと感じますか

—中学生保護者—

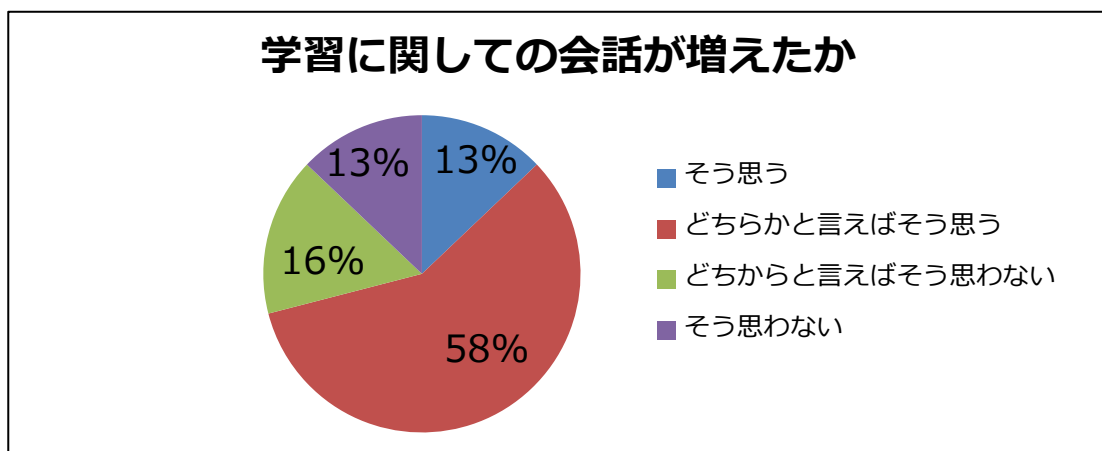


保護者の87%が、子どもの勉強習慣がついたと感じている。

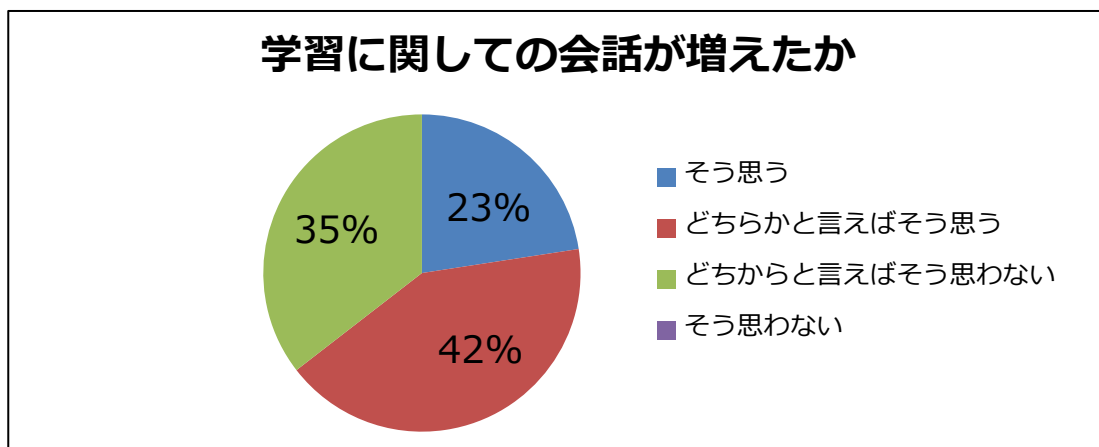
質問事項4. 受講前後で、お子様と学習に関して会話する時間が増えたと思いますか
—小学5年生保護者—



—小学6年生保護者—



—中学生保護者—

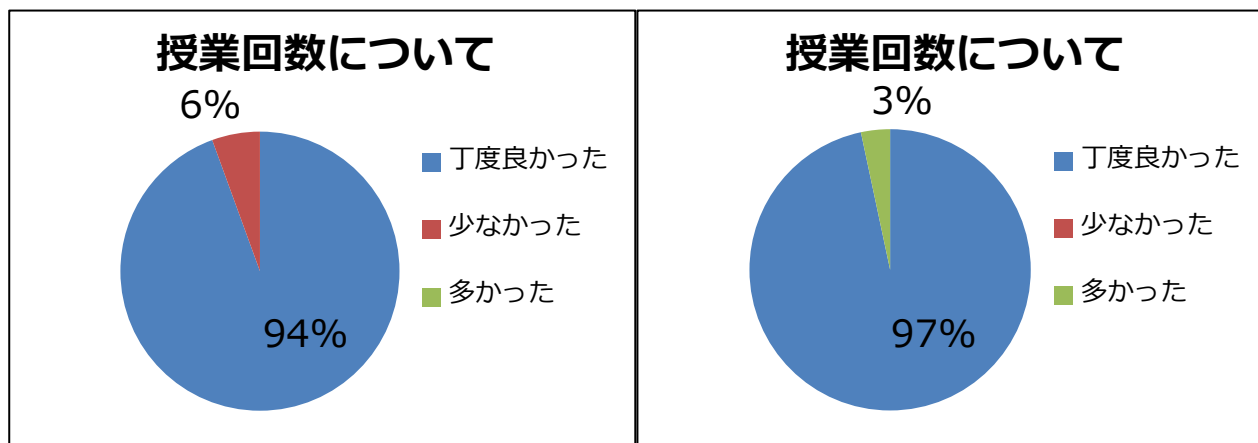


参加の前後で、5年生73%、6年生71%、中学生65%の保護者が、学習に関する家族の会話が増えたと答えている。

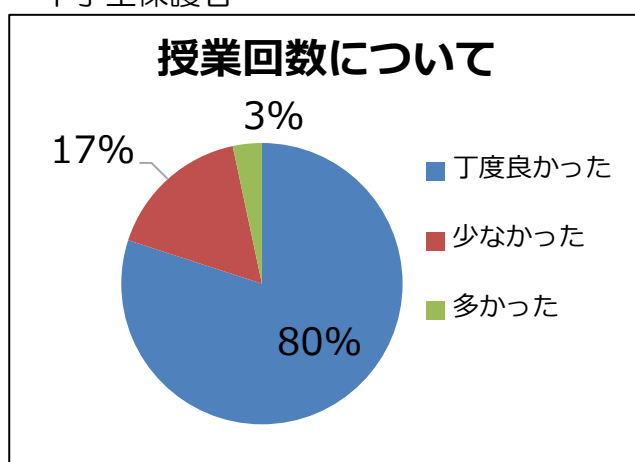
質問事項7. 講座の授業回数についてどう感じられましたか

—小学5年生保護者—

—小学6年生保護者—



—中学生保護者—

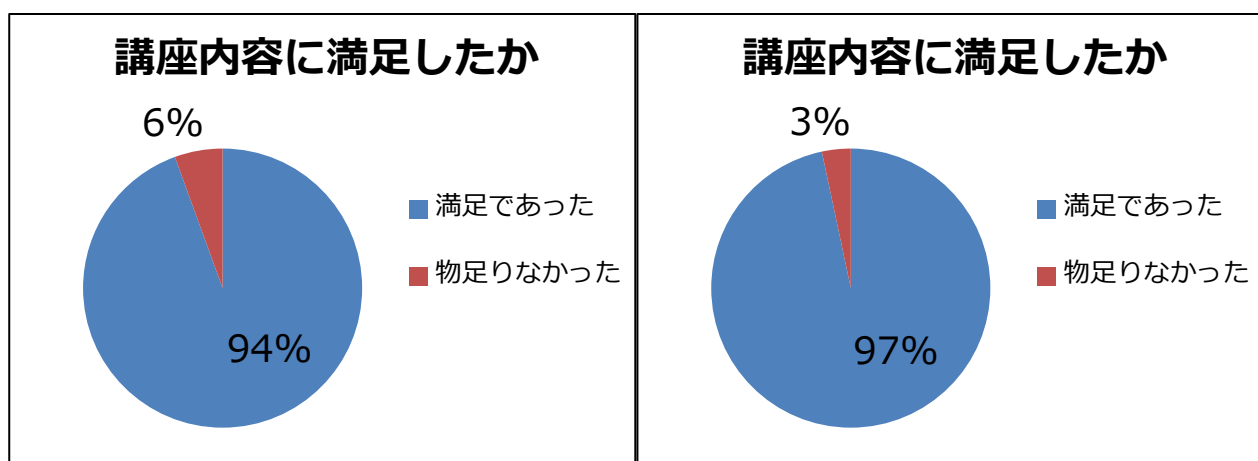


5年生94%、6年生97%、中学生80%の保護者が、授業回数は丁度良かったと答えている。

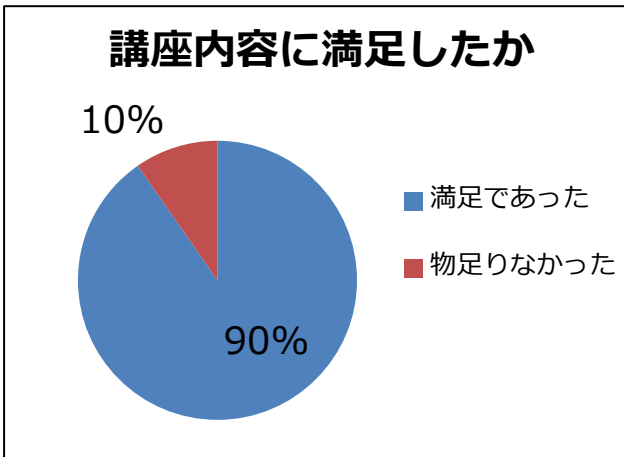
質問項目8. 本講座の内容に満足いただけましたか

—小学5年生保護者—

—小学6年生保護者—



—中学生保護者—



5年生94%、6年生97%、中学生90%の保護者が、講座内容に満足したと答えている。

12 3年間の比較（令和元年度～令和3年度）とまとめ

（1）3年間の比較

①申込状況

<小学5年生>

	鶴瀬	水谷	南畑	関沢	勝瀬	水谷東	諏訪	みずほ台	針ヶ谷	ふじみ野	つるせ台	計
元年度	3	10	1	6	4	4	10	9	9	1	6	63
2年度	9	7	1	3	1	4	12	5	3	0	1	46
3年度	7	5	4	8	1	3	11	4	6	0	3	52

<小学6年生>

	鶴瀬	水谷	南畑	関沢	勝瀬	水谷東	諏訪	みずほ台	針ヶ谷	ふじみ野	つるせ台	計
元年度	—											
2年度	—											
3年度	2	8	2	3	4	3	10	5	2	0	4	43

<中学生>

	富士見台	本郷	東	西	勝瀬	水谷	計
元年度	15	33	8	14	13	7	90
2年度	5	15	10	3	19	4	56
3年度	12	12	3	7	28	10	72

②出席率の状況

<小学生>

	小学5年生	小学6年生
元年度	88%	—
2年度	89%	—
3年度	87%	85%

<中学生>

	鶴瀬公民館・英語	鶴瀬公民館・数学	水谷公民館・英語	水谷公民館・数学
元年度	93%（各会場・科目ごとのデータなし）			
2年度	77%	83%	91%	86%
3年度	91%	86%	84%	82%

③参加費還付対象者（生活保護世帯・就学援助認定世帯）の割合

	小学5年生	小学6年生	中学生
元年度	8%	—	23%
2年度	20%	—	29%
3年度	16%	24%	28%

(2) まとめ

- ・令和2年度と比べ、参加申込者数は増加傾向。
- ・令和3年度より小学生の受講教科を1教科（算数のみ）とし、新たに小学6年生も対象として実施。
- ・参加費の引き上げを実施。（小学生＋500円、中学生1教科毎に＋500円）
- ・7月後半に公民館の利用が制限されたため、令和2年度と同様に中央図書館や市役所の会議室で実施。
- ・年明けから、児童・生徒へのコロナウイルス感染が増加したため、中学生は受験目前の2月は対面授業とリモート授業を同時に実施。（17名がリモート授業を希望）
- ・イブニングスクールを受講した生徒のうち、9名がサタデースクールを受講していたことを確認。

13 令和4年度に向けた課題・検討事項

- ・対面授業とリモート授業を同時に行うことの難しさを認識できた。両方にきめ細やかな指導ができたとは言い難く、実施方法の検討が必要。
- ・算数1教科のみへと変更した効果として、講師より、「学習時間が半分となることで、集中力が増した」、「5年生に引き続き、6年生でも受講している児童は理解度が増している」などの報告があった。一方で、保護者からは2教科実施を希望する声があった。今後、学習効果や要望等の動向を確認していく必要がある。
- ・申込人数が募集人数を下回る状況が続いているため、周知方法や申込方法の検討・拡充が必要。（事業実施記事の広報掲載、保護者会での周知、申込チャネルの拡大）
- ・概ね受託者の適切な対応により運営してきているが、令和2年度に引き続き、個別対応を要する参加者が数名みられた。グループ学習の在り方については、今後検討する必要がある。